



# りす俱樂部

2024年  
12・1月合併号  
第316号

## 初詣

初詣の神社。長い階段を昇りきると、呼吸が乱れ肩で息をした。

天国を望むにしても、一步ずつの階段で、健脚が大事だろうと思うけれど、画材を背負って山歩きた頃の足腰は、懐かしさの世界に入ってしまった。

弾みをつける今年の歩みを祈願。「お賽銭が少なかったんじゃないか」と、ほろ苦い。

弁護士 福井大海

## 新年のご挨拶

NPOりすシステム代表 杉山歩



お健やかに新年をお迎えのことと存じます。

本年は元旦に地震、2日に羽田空港での事故など波乱の幕開けとなりました。石川県、新潟県にいらっしやる利用者の皆さんは、大きな被害を受けることがなく幸いでしたが、被災地の報道を見るたびに痛みます。一日も早く復興されることを祈るばかりです。

コロナは相変わらず生活の中に居座っており、また昨年はインフルエンザも流行するなど感染症との戦いが終わる日は来ないのでは……と諦めモードに入っています。となれば、感染症に負けずに日常生活を取り戻すしかない！ と思います。

昨年7月より、予約制、人数制限を設けてではありますが、各支部で談話室を再開し、参加された皆さんから「とても嬉しい、楽しかった」というお声が寄せられました。今年も何か再開できるようにと考えています。

生前契約がこの世に誕生して30年が経過し、今では同業他社といえますか、身元引受保証などを業とする事業所が全国に400以上あることを、昨年夏頃総務省が発表しました。いつの

間に……と驚く反面、困った時に頼るのは個人から団体へ、確実に世の中は変化していると感じます。

ただ、やはりまだまだ発展途上です。前例もなく、お手本もない状況で基礎から生前契約というシステムを作り上げてきた私たちが、今度はきちんとした基準作りをする時期に来ていると思っています。

全国津々浦々、地域密着型パートナーを配置するという目標も、なかなか思うように進んでいませんが、少しずつ優秀なパートナーが育ってきている、という手応えは感じています。定期的に研修を行い、さらなるスキルアップを目指して、皆さん活動してくださいと思っています。

多くのパートナーが全国で活動するようになるには、まだまだ時間が必要かと思っています。各地の支部も存続して、パートナー活動支援の場となっていくと考えています。

皆さまからのご指導、ご支援をどうぞよろしくお願いたします。  
本年が皆さまにとって、良い年となりますようお祈りいたします。

# 三十路を迎えた君へのメッセージ③

## —領土は失っても取り戻せる、

## 命を失ったら2度と蘇らない—

りすシステム 創始者 松島如戒



今年は元旦の夕刻、能登半島を震源とするマグニチュード7.6という大地震の発生。追い討ちをかけるかのように、2日の夕刻羽田空港で海上保安庁の小型機と日航のジャンボ機が衝突炎上するという大事故が起こった。

元旦の地震は東京も大きく揺れ、震源が能登とのテレビを見て、超大型地震を予感していたら、近年では3・11東日本大震災のマグニチュード9.0に次ぐ大規模の地震との報道があった。

地震は天災で防ぐ術がない。羽田空港の炎上事故は何となくテレビをつけていたら、画面の奥に火の玉。何だろうと目を凝らしていると、火の玉が向かって右から左へと走っ

た。その後、飛行機が燃え盛る画像

を見せられ、乗客乗員はどうなったのか、おそらく脱出は無理だったのではないかと半ば諦めていたら、全員無事脱出と報じられて、我が事のように安堵した。海上保安庁の小型機は能登地震の被災地に救援物資を届けるために、羽田を離陸する予定だった。そして、6人中5人が亡くなった。お悔み申し上げます。

### 災はどこから

地震が天災なら、飛行機事故は人災。と、ここまで書いてそう簡単に決めつけて良いものかと筆を止めて、今朝（1月7日東京新聞）の朝刊をめくっていたら、本音のコラム「天災と人災と戦災」で元文部科学

省事務次官、現代教育行政研究会代表の前川喜平さんがこんなことを書いています。

**（冒頭略）**地震は自然が起こす天災、航空機事故は人間が起こす人災だ。天災は防げないが人災は防げる。

しかしこの二分法ですべて割り切れるわけではない。地震は正確な予知はできないが予測はできる。能登半島の活断層の存在は知られており、大地震の危険性は専門家の間では認識されていた。その危機感が行政や住民と共有されなかったため防災対策が遅れたとすれば、その結果は人災だ。

羽田の事故では管制の指示を海保機が取り違えた可能性が高い。二重三重の防止策があっても、勘違いに

よる過失が防げなかった。「間違える」という人間の天性に由来する点では、天災の要素も含まれると言える。

ではウクライナやガザの悲惨な戦争は、何が引き起こしたのか。戦争は人間の故意によって起きる。その意味では完全な人災だ。かつて哲学者の田中美知太郎は「平和憲法だけで平和が保証されるなら、ついでに台風の襲来も禁止しておいたほうが良かった」と言ったが、人災と天災を同一視した妄言だ。人間が起こす戦争は人間が防ぐことができる。防げる戦争への準備でなく、防げない天災の対策にこそ税金は使うべきなのだ。

じいじは前川さんのコラムに100%賛成だ。

この原稿の校正中の1月16日東京新聞は「M7予想でできた『能登半島地震』「沿岸の活断層認定は急務」の見出しで日本活断層学会長で名古屋大学の鈴木康弘教授のコメントを掲載している。この記事によると、活断層調査の手法が従来の音波探査

図1 志賀原子力発電所所在地とその周辺



出典：北陸電力HP

重視から、陸上では既に一般化している地形図の変化から活断層を認定する技術があり、後藤秀昭広島大学

准教授らが能登半島をその手法で調査していた。

その結果、半島北岸をほぼ東西

に走る長大な海底活断層が今回の地震を起した断層と考えられるが、音波探査結果が重視され、地形図からの活断層図は過少評価されていたという。こんな事実を知らされると、志賀原発、東電の柏崎刈羽原発の存在がやたらと気になる。さらに住民の

反対などで建設出来なかった珠洲原発も稼働しなくて本当にホッとした。

2007年の新潟中越沖地震も海底活断層によるものだった。地震の被害を過小評価しようという意図が強く働いたであろうことが浮き彫りになってくる。

学術会議を政権の管理下に置きたという菅前総理の頑強な意志と通底していることも恐怖に感じる。

同じフィールドで調査をしても、調査手法によって得られる成果は異なる。

この場合、もし近くに志賀原発がなく、半島北岸を走る活断層の存在の危険性が行政など関係機関に共有されていたら、事前の対策も講じられたのではないかと考えるのは穿ちすぎだろうか。

学問が政治や政策に蹂躪じゅうりゅうされることで、人命が失われたり多くの市民の生活がおびやかされる。ここにもわが国の非民主主義化への危機を感じは感じている。

地震大国日本 原子力発電の現実

電気事業連合会が「能登半島地震による各原子力発電所への影響について」というサイトで、19の点検結果を当事者の北陸電力へのヒアリングにより作成し公開している。

原子力についての知見を持たないじいじは、その内容を十分に理解できないが、かなり危なっかしい感じがする。3・11地震による福島原発の事故は、10年以上経った今に至るも收拾の見通しすらつかないほどの事故だった。それを教訓にしたとすれば、そんなお粗末な原発で再稼働の許可など絶対してはならないと思う。

①建屋の揺れ

設計上600ガル（※1）で、今回の地震は399ガルだったという。もう少し大きな揺れが来たら、この建屋は倒壊の可能性があるのではないか。

※1 ガルという単位について

揺れの強さを表す加速度の単位。1ガルは、毎秒1センチの割合

で速度が増すこと（加速度）を示している。（関西電力HP、原子力ライブラリより）

② 外部電源

重要ポイントだ。このために福島原発は事故が起った。

変圧器の故障で5回線中2回線が使用できなくなった。変圧器って、そう簡単に故障するものか。2回線の故障は他の電源で補えたというが、もしかすると全ての電源がストップする可能性だってあるだろう。

原発安全の1丁目1番地である電源確保のための変圧器は、絶対に故障しない措置をとるべきだと思う。

③ 起動変圧器から油漏れ

起動変圧器とは※2の通りだけど、そこからのオイル漏れがあったとか。オイルは堰内<sup>せき</sup>に収まっていたが、回収したオイルの量は4200リットルとか。これには、雨水や噴霧消火の水を含む。つまり、漏れたオイルはこのプール内に収まっていたので

外部への影響がなかった。

※2 起動変圧器とは

発電機を起動させるために発電所外から電圧を変えて電気を取り込む装置堰とは何か。津波が押し寄せてその津波が引いた時に、想定外の水位低下が起った場合でも冷却水が取水できるように、海水をためるプールのようなものがある。

想定内の数値がわからないが、もう少し強い地震だったら、能登の海にオイルが漏れだしたのではないか。危ない瀬戸際だった。

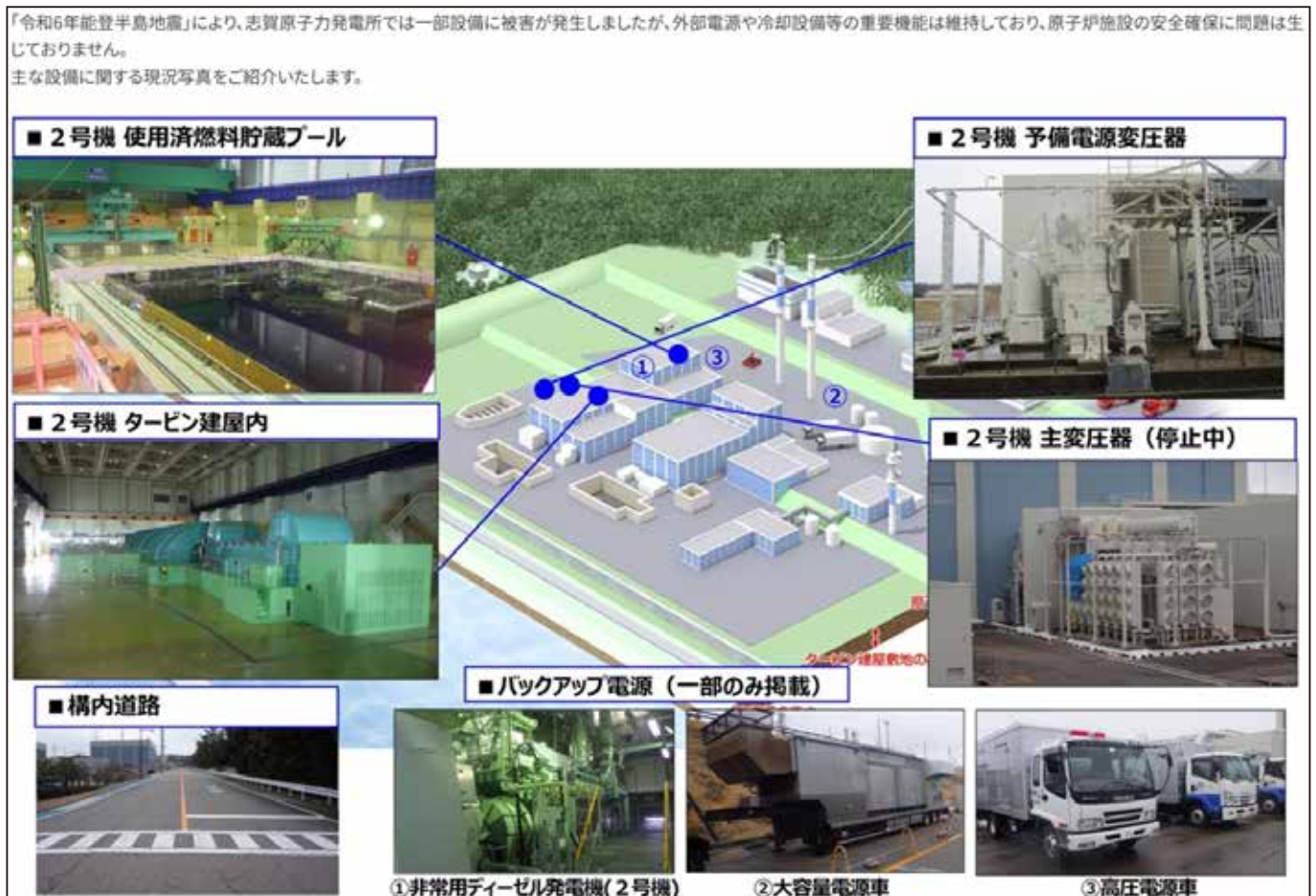
④ ⑤は省略する。前項とダブっているのだ。

⑥ 主変圧器からの油漏れ

自動的に予備電源変圧器に切り替わった。1週間後、海面上に油膜を確認。中和、回収を行った。

1月10日、新たに発電

図2 令和6年能登半島地震発生後の志賀原子力発電所現況



出典：北陸電力HP

所前面に約100メートル×30メートルで確認したため、海岸部にオイルフェンスを設置、火災は発生していない。

⑦使用済燃料貯蔵プールの水が、床面に約95リットルに飛散した。

放射線量1万7100ベクトルの数値の意味は分らないが、汚染水が床に飛散したとなれば、大量ならどうなる？

⑧燃料プール冷却系ポンプが、40分間停止したが、水温は29・5℃で変化なし、とか。

⑨使用済燃料貯蔵プールの水が、床面に飛散。水位はわずかに低下したが、冷却機能は影響なし。飛散した水量326リットルは、放射線量4600ベクトル。

⑩タービン補機冷却水系サージタンクの冷却水が冷却コイルから漏洩。弁を閉止して水漏れは停止。

⑪省略

⑫放水槽（使用済燃料を貯蔵、保管するプール）の周囲の防潮壁（高さ4m）の南側壁が、地震の影響により数センチ程度傾いてい

るが、当面倒壊する恐れはない。

⑬高圧電源車の搬入道路に3箇所段差あり。通行に支障ない。

電源車が7台あっても、段差が大きければ通行不能と予備電源の稼働が不能となればどうする？

⑭省略

⑮純水（水道水から不純物を取り除いた水）タンクにおいて、毎時438リットルの水位の低下があるも純水製造能力、毎時2万リットルに比べてわずかで冷却機能には影響がない。

⑯志賀2号低圧タービンにおける「伸び差大」警報が発生した。とあるが、「伸び差大」の意味が良く分からない。

⑰原子炉冷却材再循環ポンプの検査装置の一部がプールの底部に落下。燃料から4メートル離れた位置に落下しているので、使用済燃料に影響はなく、冷却機能にも影響なし。

4メートル離れていたので影響なかったのであれば、直撃していたらどうなっていたのか。

⑱発電機のコイル（励磁装置）に

電源を供給する変圧器から約100リットルの油漏れがあったが、堰内に収まっており、外部への影響なし。

原発点検のため発電休止中だが、発電中に変圧器が故障すればどうなるか。

⑲取水槽内の海水面が通常より約3メートル上昇していた。

敷地の高さが海拔11メートル、防潮堤が4メートルで合計15メートルあるから問題なしというが、それ以上の津波が来たらどうなる。

これまで書いてきたことが、朋佳に伝わるか否かだが、じいじも良く分からない。しかしこの原発は満身創痍で、もしこの原発が稼働していたらどんなことになったのか、第2の福島原発事故の再来ではないか。

岸田首相は原発は主要電源というが、絶対にやめるべきだとじいじは強く主張したい。

地震大国の日本で原発は無理だ。それにコストも高い。被害補償を含

めると莫大なコストになる。この報告書はネットに出ているのでじっくり読んでごらん。もしもう少し大きな地震だったら……と考えるとゾッとするんだよ。

**核兵器と日本**

さて、ロシアとウクライナの戦争は2022年2月24日に開戦し3年目だ。2023年10月には、ハマスとイスラエルの戦争。この2つの戦争は正月休戦もなく、日々多くの無辜の民が殺されている。戦争は、権力者による故意犯だ。

ロシアがウクライナに攻め入って間もなくの頃、「週刊金曜日」（2022年4月1日発行1371号）の巻頭の「風速計」というコラムに、想田和弘という劇作家で映画監督として著名な方が、ロシアが攻めて来てもウクライナのゼレンスキー大統領が城を明け渡せばウクライナの民そしてロシアの人々も命を失わずに済んだのではないかと、異色の問題提起をしていた。

じいじは、2022年りす倶楽部

300号に、このコラムの趣旨に同意する立場でコラムを書いた。

領土を守ることが最上の価値と、

ほとんどの人が思いこんでるようだが、「人の命」は失われたら2度と蘇ることはない。そもそも領土なんてものは、地球という星の一隅を「人」という愚かな存在が「俺のもの」「否、私が支配している」と主張し合っているにすぎない。極論をいえば、領土と言ったって「幻」のようなものでしかない、とじいじは考えている。

「幻」でしかない領土を守るために、そこに生活している人の命を犠牲にした戦争をする。その戦争に勝つためには、武器が必要だと考える。人を殺すのに効率の良い武器を沢山持った者が戦争に勝利すると信じている。これが軍拡競争で、その行き着く先は核兵器となる。

核爆弾は非常に効率の良い兵器で、1945年8月広島では、30万人の人口中14万人が殺された。長崎でも、24万人の人口中7・4万人が殺された。攻撃した米軍の犠牲者は

ゼロ。このコスパの良さに味をしめ、米国、ソ連（当時）は核兵器開発にしのぎを削った。

その結果、今や世界の核兵器の数は2023年1月現在、米国5244発、ロシア5889発、英国225発、フランス290発、中国410発、インド164発、パキスタン170発、イスラエル90発、北朝鮮30発の9か国で、1万2512発となっている。（国際平和拠点ひろしまHPより）

なあ、朋佳、この地球上に核爆弾が1万2000発以上も存在しているんだ。その威力も広島、長崎の比ではなく15倍の破壊力があるとされているのだ。「やられたら、やり返すぞ」ということになればどうなるか、想像もしたくない惨事だよな。

人類も核による戦争を起さないために様々な努力をしている。キューバ危機は、朋は現代史の教科書でしか知らないだろうが、1962年のことで、米ソの対立が激化している情勢で、一触即発の危機だったが、

ソ連のフルシチョフ第一書記とアメリカのケネディ大統領のトップ同士のやりとりで回避した。その後、核不拡散条約（1968年）包括的核実験禁止条約（1996年）、新戦略兵器削減条約（2010年）などにより、核兵器による悲劇を回避しようとする取り組みがなされた。

これらはいずれも核を保有している国が「俺は、核を持っていて手離すことはしない、しかし今後俺たち以外の国が核を持つことを阻止しよう」と、安全保障理事会で拒否権を持つ常任理事国5か国（中国、フランス、ロシア連邦、イギリス、アメリカ）以外に核を持たせないというものだ。

その後、インドは1974年に、パキスタンは1998年に核実験に成功し、核保有国になった。北朝鮮には、核を持たせないために、あの手この手で圧力をかけたが、結局2006年に核実験に成功し、事実上の核保有国になった。イスラエルは、しれつといつの間にか核保有国になり、今では90発もの核を保有し

ている。

日本はどうなの？ 核は持っていないが、日米安保条約によって米国の核の傘で守られていると日本人の多くは信じている。

最近のことで君も知っているように、2017年7月7日に国連主導で核兵器禁止条約が国連加盟国の6割を超える122か国の賛成により採択され、2020年10月24日までに批准した国が条約発効要件となる50か国に達してから90日後の2021年1月22日に発効した。

したがって、平和を愛する世界の人々の願いであった核兵器禁止条約は現在効力を生じている。人類唯一の核爆弾の投下を受けた日本は、この条約に参加していない。これって何？ どう考えても変だろう。

さらに条約で定められた核兵器禁止条約締結国会議というのがあり、その会議にもオブザーバー参加の制度があるので参加するようになるとの声が強かったが、それすら日本政府は拒否し続けている。ちなみに日本と同じような立場のドイツは

2021年にノルウェーとともに、オプザーバー参加している。批准国は2023年1月現在69か国になっている。

本当の本当の理由は分からないが「日本政府は米国の核によって日本国民が守られているので、核兵器を全面的に禁止する条約に入って米国の機嫌を損ねたら大変……」と語っているのではないかとじいじは考えているが、それは外れのように日本という国は煮ても焼いても喰えない情けない国と思われるこんなことがあった。

オバマ政権時代の2016年頃「核先制不使用宣言」ということを検討したそうだ。これは核兵器による先制攻撃をしないことを核保有国が宣言しようというものだ。核による攻撃を受けた場合は止むを得ない。しかし、核保有国がお互いに先に核兵器を使用しないという宣言を遵守すれば、この地球上で核兵器が二度と使われることはない。核は廃絶がベストだが、核保有国にとって大金かけて開発した宝物の

ような核兵器を解体してしまうのも残念。それに、宣言を破棄して自分の国が核を持っていないとなれば、核の先制攻撃を仕掛ける国があるかもしれないので「持っているが、使わない、使えない」という宣言をお互いにしよう。これなら可能だろう、というオバマ大統領などの考え方は、現実的で実現可能性があると思っただけだ。

しかし日本政府は安倍政権の時代。使ってはならない核では、ソ連や中国に対する抑止力にならない、という理由でこの宣言に反対したためオバマ大統領は断念した、とのことである。東京新聞の記者が外務省に取材したら「このやり取りを明らかにすることは差し控える」との回答だったとのこと。

米国は、核先制不使用宣言を断念した代わりとして、バイデン大統領がオバマ政権副大統領退任直前の2017年1月の演説に「米国の核兵器は核攻撃の抑止や攻撃のみを唯一の目的とすべき」との考えを盛り込んだ、とのことである。

じいじは複雑な心境だよ。核を使つて大量殺人を行った米国が核の不使用に真剣に取り組み、被害を受けた日本国の政権は核の恐ろしさを忘却したとでもいうのか！

ちなみに、中国は核先制不使用宣言をしている。戦争放棄の憲法を持つ日本が核には核をと軍拡に走る政府にブレーキはかけられないのか、悔しさでいっぱいだ。

東京新聞記事を材料に君に語っているのですが、この宣言をしなかった抑止力がお目当ての北朝鮮に対して効を奏しているだろうか。答えは否である。

じいじの平和を願う信念は『非武装中立』だ。武力には武力、核には核という力の抑止力で平和は得られない。このメッセージの始めの頃に書いたように、ロシアから攻められたウクライナの大統領が攻め返さなかつたら、世界はどうなっていたらろうか。少なくとも、何万人という無辜の民の命が失われることはなかったことは確実だ。ただし、ウク

ライナのゼレンスキー大統領の命は失われたかもしれない。それに、米国、ヨーロッパを中心に、莫大な武器すなわちお金を失うこともなかつたに違いない。

もっと大切なことは、戦争こそは地球環境破壊の元凶で、戦争がなければ、地球の昨年の夏の気温の上昇が少しでも抑えられたかも知れない。

### イスラエルに思うこと

1963年11月23日、ケネディ大統領が凶弾に倒れた日に刷り上がった「キブツとは何か イスラエルにおける地域開発の実験」というA5判160ページの本を東洋大学のサークルで出版したじいじにとつて、イスラエルの行為の危さは、見るにも聞くにも耐え難い。

イスラエルについては改めて君に語るつもりだが、1900年間国を追われ、流浪の民として苦しい思いに耐え、1948年新しい国を創つたことに感動し応援した者として、度重なるイスラエルの戦争は許し難い。このことは君に伝えておきたい。

公的年金のやさしいお話 ⑮  
ご存じですか？

「年金生活者支援給付金」

株式会社ジェイ・サポート代表取締役  
社会保険労務士原令子事務所所長

原 令子



寒中お見舞い申し上げます。

今年はや旦から能登地方が震度7という激しい揺れに見舞われ、多くの方が亡くなられました。

また翌日には、2機の航空機が滑走路で衝突炎上するというショッキングな事故が起きました。

お正月早々に思いがけず家族を失うことになってしまった方々の無念の思いや、住まいを失った多くの方々が途方に暮れている状況を見聞きするたびに心が痛みます。

「昨日と同じように今日がある」という、平凡な日々の積み重ねの中にこそ幸せがあることを今強く感じています。これから先、平凡な日々が続きますように……。

「ご存じですか？」**「年金生活者支援給付金」**

公的年金から受給できるのは、基礎年金と厚生年金だけだと思っ

しょうか。

実は、公的年金などの収入金額やその他の所得が一定基準額以下の方については、年金に合わせて受給できる「年金生活者支援給付金」があります。今回は、この給付金のご紹介です。

**年金生活者支援給付金とは**

公的年金などの収入金額やその他の所得が一定基準額以下の方に、生活の支援を図ることを目的として、年金に上乗せして支給されるもので、年金生活者支援給付金（以下、支援給付金と表記）といいます。

支援給付金には、老齢、障害、遺族の3種類があり、それぞれの種類ごとに対象となる方の支給要件が定められています。具体的な支給要件は、図1に赤字でまとめています。すべての要件を満たすことを条件に、支援給付金が支給されます。

図1 年金生活者支援給付金の種類と要件

種 類	老齢年金生活者支援給付金	障害年金生活者支援給付金	遺族年金生活者支援給付金
年金生活者支援給付金の受給要件	<ol style="list-style-type: none"> <li>65歳以上の老齢基礎年金の受給者</li> <li>同一世帯の全員が市町村民税の非課税者</li> <li>前年の公的年金等の収入金額とその他の所得の合計額が<b>878,900円</b>以下</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>障害基礎年金の受給者</li> <li>前年年収<b>4,721,000円</b>以下</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>遺族基礎年金の受給者</li> <li>前年年収<b>4,721,000円</b>以下</li> </ol>
受給要件の要注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害年金・遺族年金等の非課税収入は含まれない</li> <li><b>778,900円</b>を超え<b>878,900円</b>以下の場合には「<b>補足的老齢年金生活者支援給付金</b>」が支給される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害年金等の非課税収入は、給付金の判定に用いる所得には含まれない</li> <li>扶養親族等の数に応じて増額</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遺族年金等の非課税収入は、給付金の認定に用いる所得には含まれない</li> <li>扶養親族等の数に応じて増額</li> </ul>
不支給となる事由	1 日本国内に住所がない時	2 年金が全額支給停止の時	3 刑事施設等に拘禁されている時



**年金生活者支援給付金の額はいくらですか？**

① 老齢年金生活者支援給付金の額

月額5140円が基準で、保険料納付済期間や保険料免除期間に応じて算出されます。なお、前年の年金収入額とその他の所得額の合計が77万8900円を超え87万8900円以下である方には、「補足的老齢年金生活者支援給付金」が支給されます。

補足的老齢年金生活者支援給付金は、保険料納付済期間の他、前年の年金収入額とその他の所得額の合計によって変わります。

② 障害年金生活者支援給付金の額

障害等級が2級の方は月額5140円、1級の方は月額6425円となります。

③ 遺族年金生活者支援給付金の額

月額5140円となります。  
ただし2人以上の子が遺族基礎年金を受給している場合は、5140円を子の数で割った金額がそれぞれに支払われます。

**支援給付金を受取るための手続きは？**

年金生活者支援給付金を受け取るためには、日本年金機構へ認定請求を行います。

現在、基礎年金を受給しているかどうかにより、手続きが異なります。

① これから老齢・障害・遺族基礎年金の受給を始める方

年金の裁定請求手続きを行う際に、あわせて支援給付金の認定請求の手続きを行います。原則、添付書類は不要です。

【老齢基礎年金を受給される方】

老齢基礎年金の新規裁定手続きの案内に支援給付金の請求書が同封されています。老齢基礎年金の裁定手続きをする際に、支援給付金請求書を提出してください。

【障害基礎年金や遺族基礎年金を新規で手続きされる方】

年金の裁定手続きをする際に、支援給付金請求書を提出してください。

② すでに年金生活者支援給付金を受給している方

支援給付金は、支給要件（図1参照）を満たしている限り、継続して受け取ることができます。日本年金機構は、市町村から所得情報の提供を受けて、支援給付金の支給要件に該当しているかどうかを1年毎に判定するので新たな手続きは不要です。

ただし、支援給付金は以下の理由により該当となる場合もあります。不該当になっても、状況が変わって支給要件に該当すれば、あらためて支援給付金請求書を提出すれば、受給

することができます。

(ア) 前年の所得等が基準額を超えている

(イ) 世帯に課税されている方がいる

(ウ) 年金が全額支給停止となった

**★ 注意したいケース**

支援給付金は、次のようなケースでは、ご本人がご自身で認定の請求をしなければ受給できません。

① 夫の死亡により妻が支援金の対象者になったケース

住民税が課税されていた夫の死亡により、妻(65歳以上)は非課税世帯になりました。

老齢基礎年金の額と年金以外の所得合計額が77万8900円以下であるような方は、請求

手続きをすれば、支援給付金が支給されます。

② 課税対象であった子と別居したため、母親(65歳以上)が支援給付金の対象者になったケース

課税対象となる子と同居していた母親(65歳以上)が子が結婚のため別居することになりました。別居により母は非課税世帯となりました。

母の年金と年金以外のその他の収入を合計した金額が、77万8900円以下の時には、認定の請求手続きをすれば支援給付金が支給されます。

# 正月の行事と植物

宇都宮大学名誉教授

谷本 丈夫



図1 神域が青竹としめ縄で囲まれている様子 (大分県功德院 火渡り)

落語「厄払い」はご存知、与太郎の滑稽話ですが、厄払いの口上に「一夜明ければ元朝の門（かど）に松竹注連（しめ飾り、床に橙（だいだい）鏡餅（以下略）。

明治26年に文部省より発表された唱歌「一月一日（いちげついちじつ）」年の始めの例（ためし）とて終（おわり）なき世のめでたさを 松竹（まつたけ）たてて門ごとに 祝う今日こそ榮しけれ（以下略）とお正月には、松竹、しめ飾りを飾ることが歌われています。昭和30〜40年代には自動車の前面にもしめ飾りを簡略化した輪（メ）飾がつけられていましたが、現在では全くみられません。当時、自動車はまだ一般庶民の足とはなっていなかったのです、その貴重性からの習慣だったのでしょうか。小さな輪（メ）飾は井戸の神様とか、玄関以外の場所に飾られていたように思います。

これらの正月飾りは、簡略化されて印刷したものを飾るところも多くなっていますが、旧家、百貨店などではまだ、正月飾りの習慣を守っているようです。なお、正月は、一年の最初の月。また年神様を迎え、新年を祝う諸行事や行事の行われる松の内、1月7日までの期間とされています。

## しめ縄での囲いは神様の居所

しめ（注連）縄には、神様をまつるのにふさわしい神聖な場所であることを示す意味があります。しめ縄が神様の領域と現世を隔てる結果となり、その中に不浄のものが入らないようにする役目で、その由来は天照大神が天の岩戸から出た際に、再び天の岩戸に入らないようにしめ縄で戸を塞いだとする日本神話に基づいており、「しめ」には神様の占める場所という意味を持つと言われています。住宅新築のとき行われる地鎮祭や大分の功德院で行われた火渡り（火祭りもしくはお焚き上げ）でも、神域は青竹としめ縄が張り巡らしてありました（図1）

## 門松ウオッチング

門松は門ごと、各家に建てられていたようですが、結城市内では昔風の門松は見られませんでした。都心の大きなビルには流石に立派な門松が立てられています。その一つは図2のようにそぎ切



図3 寸胴型の竹を配した武田家の習わしを受けた門松（六義園にて）



図2 そぎ切りされた3本の竹、松と梅縛りを受けた門松（都内にて）

りした3本の竹（モウソウチク）にマツの若枝が添えられ、ねじめには菰と藁縄で整えた松竹となつていますが、藁縄巻きの表面に五つの輪、伝統的なウメ縛りを添えてめでたい松竹梅でまとめてあります。

図3の門松は、東京駒込の六義園の正門前のもので、3本の竹の先端は寸胴切りという、節の上際すぐに水平に切られています。胴の部分は新藁を用いて腰巻のように下げられています。ウメ縛りは3本の竹を束ねる位置です。さらに胴の根際は干支の龍（辰）を組み込んだ凝ったものになります。松は、数年前のものでは六義園に因んで6段になっていましたが、今年は三段に組み込んであります。

竹の先端がそぎ切りと寸胴の異なった形式の門松は、最近のテレビクイズでは切り口が節で塞がった寸胴は、お金が出ていかない語呂合わせから銀行が好んで設置するとなっていました。その由来は、徳川家康にあるようです。徳川家康の生涯、唯一の大敗北と知られる「三方ヶ原の戦い」。その時の敗北を忘れず、次は、対戦相手の武田信玄を斬ると念をこ



図4 奈良県大神神社の門松（出典：PIXTA）

めて、門松の先端を槍の先に見えるそぎ切りにしたのが始まりだそうです。

六義園の門松が寸胴なのは、六義園の所有者であった、三菱創業の岩崎家が甲斐源氏（武田）末裔を称しているためだそうです。徳川はそぎ切り、武田は寸胴とされているようです。

### 関西の門松

関東の門松は、シンプルですが竹の存在感が大きく、門竹といえそうですが、竹は後から添えられたので縁起物の松が主人公で、門松。関西の門松は関東とは異なり、しめ飾りのようにいろいろなものが組み込まれています（図4）、また、そぎ切りも節を入れた切断面です。胴元には葉牡丹



図5 縁起物の飾りのついたしめ縄

が添えられ、南天の葉や、杉の葉など装飾性が高くなっています。江戸の武家社会と大阪の商人社会の違いなのでしょう。

**しめ飾り**

しめ縄にいろいろと縁起物の飾りがつけられたもの(図5)です。

めでたい扇の次にしめ縄と橙、赤い海老、細かな葉の一对のシダ、紅白の紙垂(しで)そして板コンブ、それに加えてユズリハ(図5には付いていない)が添えられているのが一般的です。また、それぞれの流儀で組み合わせ方には変化があります。最近ではモダンなしめ飾りも目につきます(図6)。



図6 モダンなしめ縄

**縁起物それぞれの意味**

ウラジロは、その名の通り葉の裏側が白いシダで、一对の大きな葉が毎年出て、大きな群落を作るので夫婦円満の象徴や、群がって繁茂する姿に先祖の霊が宿り、次々と新しい葉が伸びるので長く栄えることの象徴、あるいは一对の葉を夫婦に、葉裏の白さを白髪に見立て夫婦共に白髪まで、長寿を期待する意味を持っています。海老は腰が曲がるまでと長寿、コンブは喜ぶ、橙は、栄えた財物をユズリハと子子孫孫の繁栄を意味しています。

しめ飾りの縁起物には、南天、千両や万両などの赤い実を持つ植物も人気があります。南天は「災



図7 メギ科ナンテン属ナンテン



図8 サクラソウ科ヤブコウジ属マンリョウ

いを転じて福となす」ですし、千両、万両は蓄財を連想させる縁起物です。

それぞれの違いは、南天はメギ科ナンテン属の常緑低木で樹高2〜3m、よく繁茂する複葉と呼ばれる小さな葉をたくさん付け、ブドウの房状に直径4〜7mm程度の果実が付く姿で区別できます(図7)。

万両はサクラソウ科ヤブコウジ属の常緑の低

木、樹高は0.5〜1m。果実は6〜8mmで葉群の下部に付く、葉の縁は波打って、互い違いに付きます(図8)。千両はセンリョウ科センリョウ属、これも常緑で樹高は0.5〜0.8m、葉の縁は鋸の歯のように鋭く、十字に開いた葉の上に付く(図9)ので容易に見分けられます。



図9 センリョウ科センリョウ属  
センリョウ

植物にまつわるお正月の縁起物、しめ(ズ)飾りなどは地域によって利用する植物が異なっています。また、長い間の経験、習慣で、それぞれ縁起物として言い伝えられたもので、時代と共に変化するのはある意味当然ですが、その謂れなどはご先祖様が、様々な体験の中から得て、伝えてきたもの



図10 キンポウゲ科フクジュソウ属  
フクジュソウ

です。単に飾りとしてだけではなく正月飾りの観察、この時期のウオッチングのひとつときは、心を豊かにしてくれることでしょう。

この拙文が印刷される頃はすぐに立春、爛漫の春を迎える時期で、早春の花、時には雪をかぶって咲く福寿草が開花を始めます(図10)。

来年のことを言うと鬼が笑うとされていますが、どうぞ、辰年をお元気に過ごされて、巳年の正月の縁起物ウオッチングができますようにお祈りいたします。

## 谷田貝光克先生のお便りより ジャガイモからみえた世界



ジャガイモで思いうかぶのは180年ほど前に起きたアイルランドのジャガイモによる飢饉です。北米からもたらされたジャガイモの病原菌によってジャガイモが不作になり餓死者が多く出たということです。

もっともこの飢饉はアイルランドに小麦などの食料は蓄積されていたものの当時アイルランドを統治していたイギリスが食料を与えず見殺しにしたとも言われています。人種の差別、恐ろしいことです。

北海道のジャガイモも病原菌でないにしろ温暖化の影響で将来、不作になる可能性があるかもしれません。温暖化は徐々に北上し、白神山地のブナ林も今世紀末には無くなるだろうと予測されています。それに最近の自然災害は人災によるものがほとんどです。

SDGsといった言葉が飛び交い、持続可能な世の中の構築といったことが進められています。はたして私たちがどれほどそれを認識しているのかは疑問です。私たちの時代だけでなく遠い将来を見据えた考えが必要のように思うのです。昼下がりの独り言です。

# 幸せと交流で満ち溢れる 地球に恩返し庄内オリーブ農園



*Olive Farm Full of  
Happiness and Interaction*

地域未来計画研究センター長  
立命館アジア太平洋大学教授

## ヴァファダリカゼム

地球に恩返しの森づくり事業部では、2009年より大分県由布市庄内町・地球に恩返しの森づくりを通して、環境活動や里山保全活動を続けています。今月は、地域未来計画研究センター長ヴァファダリカゼム立命館アジア太平洋大学教授より、地球に恩返しの森づくりの、耕作放棄地で栽培しているオリーブ畑で開かれた、地域の方々との「オリーブ狩りイベント」の様子をお聞きました。



収穫したオリーブ



オリーブ収穫の様子

12月4日(月) 由布市庄内町でオリーブ狩りイベントを開催しました。オリーブ農園では約6年前からオリーブの栽培を行ってきました。去年よりオリーブの実が実りはじめ、今年は31・5kgのオリーブの実を収穫することができました。当日は分市・別府市在住の方やAPUの学生が参加し、皆さん楽しく交流しながらイベントに参加されました。

参加者からは「普段オリーブの実はスーパーでみることにしかないと、立派にオリーブが木に実っている光景が見れて嬉しい」「APUの留学生が十分に住み着き、こうして楽しくイベントに参加しているのを見て感心する」などの感想を頂きました。今回は甘くて食べやすいオリーブを収穫しました。オリーブは、通常10月から11月にかけて収穫

すると辛味のあるオリーブを楽しむことができ、それから段々とオリーブが熟成し甘くなります。来年以降は農園をゾーン分けし、各ゾーンの収穫時期をずらすことで、当農園内の最適な栽培時期を研究していく予定です。オリーブ狩りを終えた後、専用の機械を使ってオリーブオイルづくり体験を実施しま



オリーブ収穫に参加した学生と地域の皆さん

した。収穫したオリーブを水で洗い、乾燥し、そしてオイルを抽出するといった工程を進めました。機械を使ってオリーブの実を潰し、数時間かけてオイルを抽出しました。イベントの最後には、オリーブの塩漬けを参加者が各自で作ることができるように、オリーブを瓶に詰めて持ち帰っていただきました。



今回参加した学生の感想



エリックさん（西アフリカのガーナ出身。観光とホスピタリティを専攻し、国際協力政策を学ぶ大学院生。趣味は読書、旅行、ハイキングとスポーツ）

今回のイベントを通して様々な学びがありました。まず、オリーブの栽培や収穫を行う上での適切な管理は環境保全、そして農産物の品質を維持するために持続可能な農業を実践することに、重要性があると実感しました。オリーブを収穫した際の手順は環境に配慮した形で行われているのが見受けられました。

また、持続可能な農業について人々に発信するには今回のような体験や交流が重要だと学びました。イベントを通してオリーブ栽培を持続的に行うために持続可能性の概念というものがどう農業に应用されているかを観察することができ、非常に勉強になりました。

今回の経験を通して、オリーブ農園はコミュニティの独自性を確立させることができ、そして地域住民がオリーブを栽培することで自然との共存が図れていると実感しました。

また、オリーブ狩り、水洗い、油の抽出といった体験は、地域住民同士や自然と繋がるきっかけ作りになると思いました。

加えて、自然の中で作業をすることでデジタルデトックスにも繋がりが、参加者同士の関係性の構築、そして更なる地域の一体感に繋がれることを学びました。



トモヤさん（イギリスと日本のハーフで青森県育ち。APUの4回生でホスピタリティ・観光を専攻する。趣味は森林で散歩、カレーを食べたり作ること、温泉とバイク）



プジャンさん（APUの3回生。アグリビジネスやアグロツーリズムに関心を持つ。マーケティングを専攻する。趣味は旅行、ハイキングと音楽）

今回私たちが収穫したオリーブの量に、達成感を感じました。オリーブオイルの抽出作業は思っていたよりも難しい作業でしたが、学び多き体験でした。オリーブ狩りからオリーブオイルの抽出までを体験できたことは、とても貴重な経験となりました。

庄内町は、オリーブの栽培に適した気候だと思うので、今後はオリーブの収穫拠点になるポテンシャルがあると実感しました。

今後もこのようなイベントを行なっていくことで、新たなビジネスチャンスにつながるのではないかと思います。

今回のイベントを通してオリーブ

農園が地域にもたらすメリット及びオリーブオイルや塩漬けなどによって付加価値が生まれるといったメッセージを参加者の皆さんにお伝えできたのではないかと思います。今後も我々の取り組みを通して自然の大切さ、そして持続可能な付加価値の創出について発信していければと考えております。

最後に皆さんに質問ですが、イタリアに登録されている世界農業遺産の「フオーロのオリーブ栽培システム」であるということをご存知ですか？ 次回は、2023年8月に実施したイタリア現地研究について、皆さんにご紹介しようと思います。



▶オリーブオイル抽出工程の一部  
果実を粉砕攪拌し、オイル分と水が混ざった物を洗殿させ、下部の水と不純物が混ざった部分を排出させている。上部がオイル分。

「地球に恩返し基金」に寄付をいただき、ありがとうございました

- |                   |                    |                    |
|-------------------|--------------------|--------------------|
| 榎本 法子さん (静岡県駿東郡)  | 鈴木 けい子さん (東京都世田谷区) | 富山 京子さん (埼玉県草加市)   |
| 鴨居 昭雄さん (東京都杉並区)  | 高鹿 美恵子さん (東京都葛飾区)  | 和田 六雄さん (栃木県那須塩原市) |
| 小室 美知子さん (東京都文京区) | 津々見 邦子さん (東京都江戸川区) | 匿名3名 50音順          |
| 佐山 馨子さん (東京都国立市)  | 津々見 宮子さん (東京都板橋区)  |                    |

※ 2023年11月1日～12月31日の期間、13名の方から寄付をいただきました



● 談話室のご案内 ●

◎参加費は無料です。定員数がありますのでご予約ください。  
◎定員になり次第、締め切りさせていただきます

お待ちしております♪



北海道支部

2月6日(火) 11時～15時

3月6日(水) 11時～15時

会場：北海道支部事務所

お茶、お菓子等を自由にご持参ください

北日本支部

1月30日(火) 11時～15時

2月29日(木) 11時～15時

会場：北日本支部事務所

お茶、お菓子等を自由にご持参ください

東日本支部

2月15日(木) 13時～15時

2月28日(水) 13時～15時

3月15日(金) 10時～12時

3月28日(木) 13時～15時

定員：10名 会場：北の丸ガラスゲート

お茶、お菓子等を自由にご持参ください

東東京ランチ

2月1日(木) 13時～15時

3月1日(金) 13時～15時

定員：4名 会場：葛西事務所

お茶、お菓子等を自由にご持参ください

中部日本支部

2月13日(火) 13時～15時

3月10日(日) 13時～15時

会場：中部日本支部事務所

お茶、お菓子等を自由にご持参ください

西日本支部

2月22日(木) 13時～15時

3月22日(金) 13時～15時

定員：10名 会場：西日本支部事務所

お茶、お菓子等を自由にご持参ください

中国支部

2月3日(土) 12時30分～14時30分

3月2日(土) 12時30分～14時30分

会場：中国支部事務所

お茶、お菓子等を自由にご持参ください

四国支部

2月25日(日) 13時～15時

3月25日(月) 13時～15時

会場：四国支部事務所

お茶、お菓子等を自由にご持参ください

九州支部

2月29日(木) 13時～15時

3月29日(金) 13時～15時

会場：九州支部事務所

お茶、お菓子等を自由にご持参ください

大分支部

2月26日(月) 13時～15時

3月25日(月) 13時～15時

会場：大分支部事務所

お茶、お菓子等を自由にご持参ください

お問い合わせ、お申込み先はこちら



0120-889-443



# 支部・パーティー活動記

## 東日本支部

▼Yさん（94歳・女性）がりと  
契約したのは、2015年1月で  
した。

その後は元気で過ごされ、年に  
一度の見守り訪問でお会いしてい  
ました。2019年に腰の痛みを  
訴え、近くの病院に入院されまし  
た。

担当医の説明では、最新のMR  
I画像を見ると圧迫骨折が9月よ  
り悪化。第二腰椎が潰れて神経を  
圧迫している。痛みを取る方法は  
手術しかないが、年齢を考えると  
手術の方法も限られる。

手術の方法は、背骨にねじを入  
れて固定することを考えている。  
しかし周りの骨ももろくなってお  
り、90歳という年齢を考えると、  
手術に耐えられるかが心配。

この病院でも手術は可能だが、

より設備が整っている大きな病院  
で手術した方がいい、との提案を  
受け、医師の奨めに従い転院し、  
手術を受けました。

手術は成功してリハビリを行う  
ことになりましたが、高齢にもか  
かわらずハードなリハビリを行  
い、見事に杖無しで自力歩行まで  
回復しました。担当医も驚くほど  
の回復力です。

退院により自宅からリハビリが  
充実している施設に転居しまし  
た。その後、年に2度の術後受診  
を楽しんでおりましたが、昨年  
受診に行く途中の階段で転び、大  
腿骨の骨折をされ入院しました。  
この年齢で大腿骨の骨折をすると  
通常は良くて車椅子、悪ければ寝  
たきりになることが多いのだそう  
ですが、今度も懸命にリハビリを  
行い、杖無しでの自力歩行ができ  
るまでに回復しました。

つらいリハビリの頑張り  
強い気力に大拍手です。昨年  
からは骨を強くする注射で骨

密度の維持を図っています。担当  
医も「100歳まで大丈夫だね」  
とおっしゃっています。

100歳のお誕生日のお祝いが  
出来るのを楽しみに、Yさんのサ  
ポートをしています。



## 西日本支部

▼2023年5月初旬、りすシス  
テムの話を聞きに来られたOさん  
（76歳・男性）は、2019年に  
新聞でりすシステムのことを知り  
説明会に参加したのですが、自分  
にはまだ早いと思ひ契約しなかつ  
たそうです。

その後、バイクで転倒し大腿骨  
を骨折したり、間質性肺炎を患っ

# 地球に恩返し運動について



私たちの生命を育ててくれている地球!! このやさしい地球に  
少しでも恩返しをして、次世代に美しい地球を残しませんか。  
皆さまのご寄附で「地球に恩返しの森」に植樹ができ、銘板に  
あなたのお名前が刻まれます。

※匿名希望の方は、振込用紙の「通信欄」に「匿名希望」と、ペンネーム希望の  
方は「ペンネーム」を明記の上「ご依頼人欄」には必ずお名前をご記入ください。

NPO りすシステム  
地球に恩返しの森づくり事業部

**地球に恩返し運動本部**

連絡先：TEL.03-5215-2383

地球に恩返し  
基金振込先

●郵便局から振り込む場合

郵便局口座番号：00140-7-743432  
加入者：地球に恩返し基金

●他行からゆうちょ銀行に振込む場合

店名：〇一九（ゼロイチキユウ）  
種目：当座 口座番号：0743432  
加入者：地球に恩返し基金



たことで、契約に來られました。

書類や入金の確認が取れたので連絡すると「実は病院から肺がんの疑いがあるといわれ検査のため入院しなければならぬ。入院保証が必要だが身内と仲が悪く世話になりたくない」ということでした。入院まであまり日数がなく、急いで公証役場と本部と支部とで連携し、6月中旬に公正証書契約を無事完了しました。

検査の結果、肺がんの確定診断が下され、抗がん剤治療を開始。入院中に**私のおぼえがき**（企画書・諸手続き・医療上の判断・後見ノート）の作成。病院に荷物を届けたり、役所での手続きのサポートを行いました。「本当にりすに入ってよかった。感謝してる」と何度も言っていたきました。

数日後、Oさんは療養型に転院したのですが、もう治療することはなく、ここにおいても意味ないと怒って自主退院してしまいました。

10月初旬「企画書の続きを作成したいが体力がないので自宅に來てほしい」との依頼があり、自宅に伺いました。

Oさんはほとんど居間で過ごしているようで、食事も摂れず、かなり弱っているようでした。

何とか企画書を完成させたいと記入し、納骨についてもいろいろ迷っているようでしたが、両親が納骨しているI寺に納骨することを決め、**私のおぼえがき**一式が完成しました。

Oさんから受診サポートの依頼があり、病院に予約の確認をしたところ、予約は入ってませんが来て下さいとのことでした。Oさんが入院を希望していたので、一応入院の用意をして、介護タクシーで病院へ向かい、診察の結果そのまま入院となりました。

診察後Oさんは話すことも出来なくなり筆談でやりとりし、病室のベッドに横たわった時には、やっと安心されたようでした。

入院直後に誤嚥性肺炎を発症。酸素吸入をしても酸素飽和濃度は80%

台で、回復することがなかったそうです。再入院されてから2週間後の10月下旬に亡くなられました。

遺言は「また相談しながら書き上げる」と言っていました。が間に合わず。遺言書がなかったがゆえに、親族とは関わりたくないという意思は叶わず、法定相続となり、相続人に連絡。現在やっと持ち家の片付けまで進んだ状態です。

片付けの際、ポストの中の郵便物を確認すると年末に届く豪華な「おせち」を頼んでいたことがわかり、年始を楽しみにされていたのだと思えました。お悔やみ申し上げます。



九州支部

長崎市在住のSさん（90歳・女

性）・Tさん（89歳・女性）姉妹は、11年前に九州支部の説明会に参加され、博多公証役場で生前事務・任意後見・負担付死因贈与契約の公正証書を姉妹揃って作成されました。

広々とした所有マンションで二人暮らし、年中海外旅行を楽しんでおられました。

5年前、個人財産遺言作成のご相談があり、再度博多公証役場で姉妹相互相続の遺言を作成されました。ほかのきょうだいには家族がおり経済的に困っていないからという理由でした。

コロナ禍、楽しみの海外旅行には行けず、お二人で悶々と生活していたようです。

2年前、姉のSさんが圧迫骨折で入院することになり、りすシステムが身元保証を引受けました。Sさんは入院中リハビリをがんばり、妹のTさんはほぼ毎日、Sさんの大好きな果物やお菓子持参で、面会を続けていました。

しかし、これからマンションでの



と笑って、ベッドサイドの『谷田貝先生とのツーショット』を指差して「またニューヨーク行きたいね、行こうね」とはつきりとした声で答えてくれました。

Kさんが参加された『2016年 ニュージールランド撒骨の旅』は、香りの専門家谷田貝光克先生（東京大学名誉教授・炭焼きの会会長・香りの図書館館長）と谷本丈夫先生（宇都宮大学名誉教授・牧野植物同好会会長）にご案内いただいたツアーで、Kさんにとって特別な思い出の旅となりました。

Kさんは、ニュージールランドでの撒骨を希望しており、クライストチャーチのローズガーデンにあるリシステムリシステムの墓誌には、亡くなったご主人とKさんのお名前も刻まれています。

旅で楽しかった、嬉しかった思い出を、何度も繰り返し話されるKさんの願いは、もう1度ニュージールランドに行くことでした。

それからは驚くことばかり、車い

すで食事をしているKさんの姿を見つ、嬉しくてうれしくて手を振りました。一度は終末期を告げられたKさんが、食堂からこちらを見て手を振ってくれたのです。

こんなことってある？ あるのです。つらいこともある仕事ですが、こんな嬉しいこともあるのです。Kさんの楽しい思い出と願いが、今回の奇跡を生んだ一因だと信じたいです。

そして、コロナ禍などで難しい状況の中で、お世話下さった、M施設の皆様をはじめ、おひとり、おひとりのお陰だと感謝申し上げます。沢山の方に見守られているKさん、これからもお元気で暮らしていただきたいと思えます。



### 編集後記

2024年元旦、新年を祝う家族団欒を襲った大地震。今までの日常が全て消えた地獄のような有り様に啞然としてニュー

スを見ていた。続いて羽田空港での事故、着陸した途端爆発し飛行機が燃えている！ 乗客、乗務員は無事の報道に、あんな状況で助かったのかと驚いた。天災でも人災でも、地球の表面に不安定にへばり付いて生存している人類の危うさを改めて実感した。

今年もどうぞよろしくお願ひします。

大きな地震が来るたびに家の災害対策の不備を反省します。今回の地震もただただニュースを眺めることしか出来ませんでした。先日、防災

(東本優子)

グッズについての記事を読んでいたのは良いな！ と思ったものがありました。プラスチックの水筒に、お菓子・お薬・ライト・現金・マスク・予備メガネなどをに入れて玄関に置いておくというものです。これならすぐ掴んで外に行けるし、水筒だから中身が潰れないし、口が閉まるので万が一濡れてもダメにならないのでオススメです。外出のときカバンに忍ばせておくのもいいですね。

春になれば長男は独り暮らしの予定。心配は尽きません。ローリングストック・非常袋の用意は必ず持たせたいです。今日のお昼ご飯は、カップラーメン。期限切れ間近のものを消費しながら、いつか来るその時への心を準備中です。

NPO りすシステム

0120-889-443

りすセンター・新木場

0120-373-959